緑の未来協力隊　隊員報告

隊員プロフィール
氏　名：石田　さやか　（いしだ　さやか）
赴任先：バングラデシュ・北ダッカ市役所廃棄物管理局
出身県：奈良県
活動分野：環境教育
活動期間：2013年1月から2015年1月

【活動概要】
　ダッカ市の職員と共に小学校を巡回し、子どもたちに環境教育の授業を行っています。ゴミはどう処理されているのか、またゴミをゴミ箱に捨てることやゴミ分別を伝えたりしながら、少しでもゴミが減らせるように指導しています。また、ポイ捨てを少しでも減らしていくために、「Clean Bangladesh Campaign」を行っています。様々なイベントなどを通じて100万人の署名を集め、政府に提出する予定です。

小学校での環境教育後

【感想】
　任地である首都ダッカは、近年の急速な経済発展や人口増加が加速し、多くの都市問題に直面しています。廃棄物管理においても、ゴミの発生量は年々増加し、ゴミ処理がさらに難しくなっています。また、ポイ捨てが当たり前になっている為、道端にお菓子の袋、紙くずなど多くのゴミが散乱しています。しかし、子どもたちに環境教育の授業をしていく中で、子どもが学校で学んだことを家に帰って親に話すことで大人に対しても影響があり、最近では先生や保護者から感謝されることもあります。地道な活動ではありますが、今後も市の職員と共に住民に対しての啓発活動を続けていきたいと思っています。

環境教育の授業風景（市の職員と共に）

【今後の抱負】
　今後は子どもたちへの環境教育の授業だけでなく、先生たちへの研修や住民に対する講習会を実施して3R(リデュース、リユース、リサイクル)を伝えたり、堆肥コンポストの講習会を開いたりしながら、1人でも多くのバングラデシュの人たちに環境に関して考えてもらい、自分たちの手できれいな環境を保つ努力をしてもらいたいと願っています。